

厚生  
内務省令  
司法

昭和二十年勅令第五百四十二號「ホツム」宣言ノ受諾ニ付、  
發スル命令ニ関スル件ニ基ク朝鮮人、中華民國人、本島人及本  
籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）ノ鹿兒島縣又ハ沖繩縣  
ニ居スル者登録令左ノ通定ム

昭和 年 月 日

厚生大臣  
内務大臣  
司法大臣

朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯  
三十度以南（口之島ヲ含ム）ノ鹿兒島縣又ハ沖  
繩縣ニ有スル者登録令

第一條 朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南  
（口之島ヲ含ム）ノ鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者、歸還希望  
ノ有無ヲ調査スル爲登録ヲ實施ス

第二條 登録ハ昭和二十一年三月十八 午前零時ノ現在ニ依リ同  
期ニ於テ内地（特別ノ事情アル地、場ニシテ厚生大臣、指定スルモ  
ノヲ除ク以下同ジ）ニ現在スル者ニ付之ヲ行フ  
前項ノ時期前ニ内地ノ臺灣ヲ經シ途中寄港セズシテ同項ノ時  
期後ニ自以內ニ始メテ内地ノ臺灣ニ入りタル者ハ同項ノ時期ニ内地ニ  
現在シタル者ト看做ス

第三條 登録ハ左ノ各號ノ事項ニ付之ヲ行フ  
一 氏名  
二 年令（數ハ年）

- 三 男 別
- 四 本籍地
- 五 住 所
- 六 職 業
- 七 歸還希望 有無
- 八 帝還希望 スルトキハ其 目的地

第四條 世帯主ハ其ノ世帯ニ現在スル第三條第一項一規定スル者ニ付第二條各號ノ事項ヲ別ニ定ムル由シ告票用紙ニ記入シ府縣知事ノ定ムル期日迄ニ市町村長又ハ別ニ定ムル登録調査員ニ提出スルコトニ依リ申告スベシ

世帯ニ於テ世帯主不在ナルトキハ事實上之ヲ管理スル者又ハ登録調査員ノ指定シタル者ヲ以テ世帯主ト看做ス

第二條ノ時期ニ汽車電車其他世帯ナキ場所現在シタル者及聯合國軍ノ管理スル建物若ハ地域又ハ中華民國人以外ノ聯合國人ノ世帯ニ偶ニ現在シタル者ハ同條ノ時期後始メテ到着シタル世帯ニ現在シタル者ト看做ス

本令ニ於テ世帯トハ住居及家計ヲ共ニスル者ヲ謂ヒ一人ニシテ住居ヲ有シ家計ヲ共ニスル者亦一セ帯トス

家計ヲ共ニスルモ別ニ住居ヲ有スル者又ハ住居ヲ共ニスルモ別ニ家計ヲ共ニスル者ハ別ニ世帯トス 其ノ一人ナル場合亦同ジ

寄宿舎 病院 旅館 下宿屋 合宿所等ノ場屋又ハ船舶ニ在ル者ニシテ其ノ家計ヲ共ニセザル場合ト雖モ一場屋又ハ一船舶毎ニ一セ帯ニ準ズ

第五條 市町村長ハ第四條第一項一規定ニ依リ提出セル申告票ヲ朝鮮人、中華民國人、本島人、本籍ヲ北緯三十度以南(一之島、八之島、鹿野島、八冲、津島)ニ在ル者、各別ニ編綴シ登録簿ヲ作成スベシ

第六條 市町村長ハ前條一登録簿ニ依リ府縣知事ニ(府縣支廳長管轄区域内ノ町村長ハ府縣支廳長ヲ經テ)其ノ定ムル期日迄ニ左ノ事項ヲ報告スベシ

- 一 朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度北南(口之島、三之島、鹿野島)又ハ津島縣ニ在ル者ノ別總數
- 二 朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南(口之

島ヲ含ム、鹿見島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者ハ別歸還希  
望者數(朝鮮人歸還希望者ニ付テハ歸還者ニ付テハ)歸  
還目的地、北緯三十八度線ニ依ル南朝鮮界及其ノ道別  
中華民國人歸還希望者ニ付テハ歸還目的地ノ華北、華中、華  
南別、本籍ヲ北緯三十度以南(口之島ヲ含ム)鹿見島縣又ハ  
沖繩縣ニ有スル者ニ付テハ歸還目的地ノ各島別)  
府縣知事前項ノ報告ヲ受理シクルトキハ之ヲ速ニ取纏メ  
厚生大臣ニ報告スベシ

第九條 又災事變其ノ他已ムラ得ザル事由ニ因リ第二條第三項ノ  
規定ニ依リ難キ場合ニ於テハ府縣知事ハ厚生大臣ノ定ムル所  
ニ依リ其ノ認可ヲ經テ区域ヲ限リ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ六月以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ  
十圓以下ノ罰金ニ處ス  
一 第四條ノ規定ニ違反シ申告ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ申告ヲ爲  
シタル者  
二 第四條ノ規定ニ依ル申告ヲ妨ゲタル者

三 登錄調査員ノ事務執行ヲ妨ゲタル者

第九條 本令中市町村又ハ市町村長若ハ町村長ニ關スル規定  
ハ東京都ノ区ノ存スル區域ニ市制第六條及市制第八十二條等  
三項ノ市ニ在リテハ区又ハ區長ニ府縣支廳長ニ關スル規定ハ市制  
第六條及市制第八十二條第三項ノ市ニ在リテハ市長ニ之ヲ適用  
シ、府縣トアルハ東京都及北海道ノ府縣知事トアルハ東京都  
長官及北海道廳長官ヲ、府縣支廳長トアルハ東京都支廳  
長及北海道廳支廳長ヲ、市町村トアリ又ハ市町村長若ハ町  
村トアル各ノ之ニ準ズベキモノヲ合ハ

附則  
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

厚生省告示第 號

朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南(口之連ヲ合シ)鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者登録令第一條第一項ニ規定スル厚生大臣ノ指定スル地域左ノ通定ム

昭和 年 月 日

厚生大臣

朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南(口之連ヲ合シ)鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者及登録令第二條第一項ニ規定依リ指定スル地域

樺太

全域

北海道

國後郡

色丹郡

紗那郡

擇捉郡

秦取郡

得撫郡

新知郡

占守郡

花咲郡 南舞村内志老島、多梁島、水晶島、勇留島及秋勇留島

東京都

大島支庁管内全域

三宅支庁管内全域

八丈支庁管内全域

小笠原支庁管内全域

鳥取縣

隱岐支庁管内 五箇村、内竹島

鹿兒島縣

大島支庁管内(十箇村、内竹島、黒島、硫黄島、除之)

沖繩縣

厚生省  
内務省告示第 號

朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者登録令ノ施行ニ関スル件ニ付、通定ム

昭和二十一年 月 日

厚生大臣  
内務大臣

朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者登録令ノ施行ニ関スル件

第一條 朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者登録令ニ於テ所定ノ規定ニ依リて登録調査員ハ市町村長ニ於テ所定ノ職務令ノ役員、朝鮮人、中華民國人、本島人、本籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者等ニシテ登録調査員タルニ適當ナルモノヨリ之ヲ指定スベシ

第二條 市町村長ハ在住朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南（口之島ヲ含ム）鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者ノ世帯ノ實況ニ依リて規定ノ率ニ基キテ登録調査員ノ指定スベシ

第三條 市町村長ハ登録調査員疾病其ノ他ノ事由ニ因リ不適当ナリトシタルトキハ直ニ第一條ノ指定ヲ取消スト共ニ登録調査員中ヨリ登録調査員ヲ指定スベシ

第四條 登録調査員ハ市町村長ノ指揮監督ヲ承ケ其ノ擔當区域内ニ於ケル申告票用紙ノ配付、申告票ノ蒐集其ノ他ノ件ヲ諸般ノ事務ヲ執行ス

第五條 市町村長、左ニ依リ登録調査員ノ相當区域ヲ定ムベシ

一 登録調査員一人ニテ一日中ニ区域内各世帯ニ申告票用紙ノ配付又ハ申告票ノ蒐集ヲ完結シ得ル地域ヲ担当区域トシムルコト  
 二 担当区域ハ成ルベク之ヲ町内會、部落會又ハ隣組ノ区域ニ依ルコト  
 三 担当区域ハ登録調査員一人ニテ之ヲ担当スルモノトシ且シ朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南ノ島ヲ含ム、鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者ヲ登録調査員トシムルコトヲ得

第六條 市町村長登録調査員ヲ指定シ其ノ担当区域ヲ定ムル場合ニ於テハ登録調査員一人以上ヲシテ一担当区域ヲ担当セシムルコトヲ得

第七條 市町村長ハ登録調査員ヲシテ其ノ担当区域内ノ各世帯ニ付左ノ事項ニ関スル準備調査ヲ為サシメ昭和二十二年三月十五日迄ニ準備調査票ヲ作成セシムベシ

一 担当区域内ニ於テ朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南ノ島ヲ含ム、鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者、在住スル世帯數、但シ船舶ニ付テハ昭和二十二年三月十八日午前零時迄繫留ノ見込アルモノニ限ル  
 二 朝鮮人、中華民國人、本島人及本籍ヲ北緯三十度以南ノ島ヲ含ム、鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者、在住スル世帯所在ノ地番號



沖繩縣ニ有ル者、現在スルニ依リ、中言票用紙ニ記  
付シ申告義務者ニ対シ第八條ノ規定ニ掲ケル事  
ニ依リ、昭和二十一年三月十八日午前八時迄ニ申  
告票ヲ作成スベキ旨ヲ知ラシムベシ

申告義務者前項ノ規定ニ依リ申告票用紙ニ記  
付セザルトキハ、申告義務者ノ現在スル区域ヲ担  
當スル登録調査員又ハ市町村長ニ其旨ヲ申出テ之  
ガ配付ヲ受クベシ

第十條 登録調査員ハ昭和二十一年三月十八日  
中ニ担當区域ノ内ノ朝鮮人、中華民族人、本島人  
及本籍ヲ北緯三十度以南、東經一〇五度以東ノ  
鹿兒島縣又ハ沖繩縣ニ有スル者ノ在住スル各世帯  
ニ就キ申告票ヲ蒐集スベシ

申告義務者前項ノ期日中ニ申告票ノ蒐集ヲ受ケザ  
ルトキハ府縣知事、定ムル期日ニ其現在スル区域  
ヲ担当スル登録調査員又ハ市町村長ニ申告票ヲ提  
出スベシ

第十條 登録調査員申告票ノ蒐集ヲ終ヘタルトキハ  
検査ノ上

誤謬ヲ訂正シ申告票指定ノ箇所ニ捺印スルト共ニ  
準備調査票ヲ添へ府縣知事ノ定ムル期日迄ニ之ヲ  
市町村長ニ提出スベシ

第十條 市町村長ハ前條ノ規定ニ依リ提出シタル  
申告票ヲ検査シ其ノ記入ニ重複、脱漏若ハ誤謬アル  
コトヲ発見シタルトキ又ハ申告票記入ノ文字不  
明ナルトキハ登録調査員ヲシテ之ヲ訂正又ハ加筆  
セシムベシ

第十條 市町村長申告票ノ検査ヲ終ヘタルトキハ  
申告票ノ末尾ニ捺印スベシ

第十六條 令第七條ノ規定ニ依リ認可ハ天災事  
変其他ニ依リ得ザル事由ニ因リ令第七條第一項ノ  
規定ニ依リ難キ場合發生シタル後直ニ厚生大臣  
ニ其事由及別段ノ定メテ具シテ之ヲ申請スベシ



第十七條 本規定中市町村又ハ市町村長ニ關スル規定ハ不  
ノ区ノ存スル區域ニ市制第六條及市制第八十三條第三項  
ノ中ニ在リキハ又ハ區長ニ之ヲ適用シ府縣知事トアル東  
京都長官及北海道廳長官ヲ含ム



